

Cadenza CD-C18

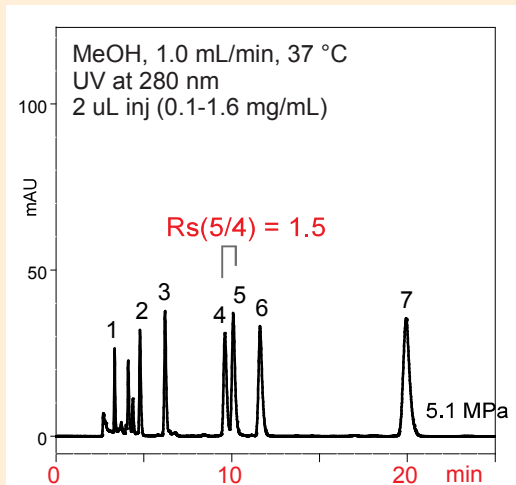
150 x 4.6 mm

Technical

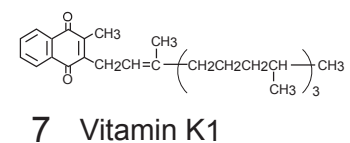
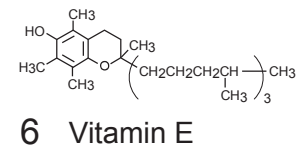
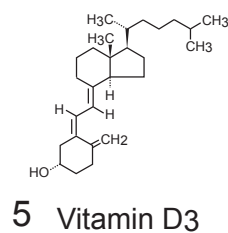
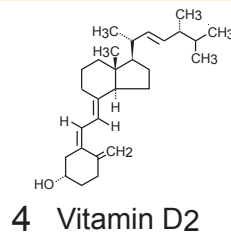
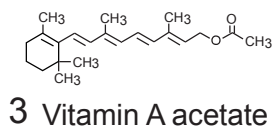
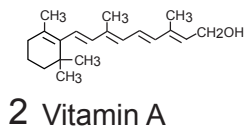
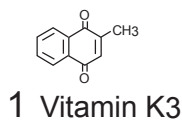
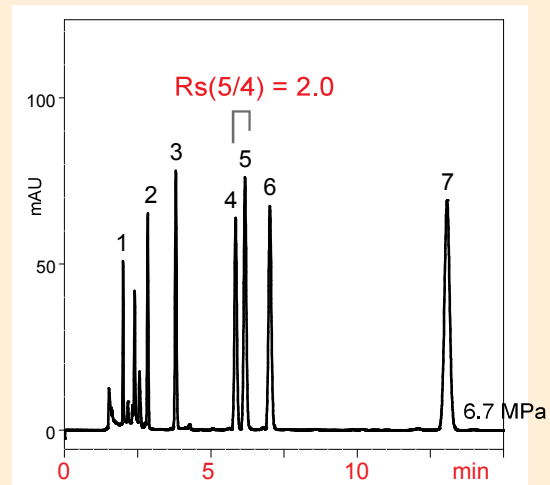
脂溶性ビタミン分析の高速化

従来の 250 mm カラムが Cadenza 150 mm で高速化できます

従来の5 μ m ODSカラム
250 x 4.6 mm



Cadenza CD-C18
150 x 4.6 mm



脂溶性ビタミンをメタノールだけで分析する場合、Vit D2とD3の分離が従来のODSカラムでは比較的困難とされています。

この分離例でも、従来の250x4.6mmカラムではD2とD3は完全分離できていません。一方Cadenza CD-C18は、短い150x4.6mmでも完全に分離できています。これは、Cadenza CD-C18固定相の分子認識性の高さが、類縁体の分離に寄与しているためと考えられます。

しかも分析時間は約60%、溶媒消費量も約60%に削減できます。また全体的な感度も向上しています。Cadenza CD-C18を用いれば、従来の250mmカラムの分離系と同じことが、より高速・高感度・省溶媒で実現できる可能性があります。